



令和7年度 良好な環境を活用した観光モデル事業

指宿海域の自然共生サイトの活用と 持続可能な観光モデルプロジェクト

山川町漁業協同組合

事業概要

地域において不可欠な生態系サービスを提供する環境の保全、再生に寄与することを目指す。特に、自然共生サイト等の自然環境や、個性豊かな食文化などの付加価値を高め、伝え、体験してもらうことで資源を価値化し、ツアー参加者の体験そのものを藻場保全等への動員に発展する好循環の形成を目指す。



今年度取り組み内容

地域の魅力を伝えるキーストーリーを踏まえつつ観光コンテンツを具体化・整理し、効果検証のためのトライアルツアーを実施した。また、既存の観光資源と連携した周遊パッケージを検討し、地域回遊性の向上を図った。さらに、事業のビジネス化に向けて次年度の行動指標を整理し、ガイド育成や受入体制の強化にも取り組んだ。



今年度成果

地域資源を活かした観光コンテンツの具体化とトライアルツアーの実施により、自然共生サイトやアマモ場の価値を学びながら体験できるプログラムを構築した。漁師料理体験や鰹節工場見学など多様な学習要素を組み込み、参加者の満足度向上と地域文化への理解深化に寄与した。また、アンケート結果から説明内容やアマモ学習時間の充実、受入体制の改善点を整理し、次年度のビジネス化や受入拡大に向けた重要な基盤を形成する成果を得た。

次年度以降の目指す方向性

地域資源を活かした体験型観光と海域保全を一体化し、自然共生サイトの価値を国内外へ発信する持続可能なモデルの確立を目指す。インバウンド向けプログラムの質向上や収益化、地域住民との交流深化を図り、学び・体験・消費が循環する仕組みを強化することで、保全と活用の好循環をより確かなものとする。

問い合わせ先

山川町漁業協同組合 担当:東 大樹

電話:0993-34-0111 メール:jf_yamagawa_higashi@ybb.ne.jp